

令和7年度 地域連携推進会議 会議録

日 時	令和8年1月31日(土) 10時00分 ~ 12時00分
場 所	三愛園 地域交流ホーム
参加者	地域の関係者 1名 行政の担当者 2名 福祉の知見者 1名 ご 家 族 4名 利 用 者 3名 法人の関係者 10名

理事長あいさつ

この地域連携推進会議で率直なご意見を頂戴し、これを施設運営に生かし、利用者の皆様方が地域の一員として安心して暮らせると環境づくりができればと思います。活発な議論となる事を願っています。

会議の目的説明

施設と地域の連携によって、内部の人だけでなく、外部の人の目が入る機会も持つことが出来、①施設等やサービスの透明性・質の確保 ②利用者の方と地域との関係づくり ③地域の方々への施設等や利用者の方に関する理解の促進 ④利用者の方の権利擁護、この4つが地域連携推進会議の目的です。

入所型の施設は、そのサービスを提供する過程において、施設だけのルールのようなものが出来て、施設の当たり前が職員や利用者の方も含めて、内部だけではなかなかおかしいと気づかなくなってしまうことがございます。この会がそういったところを教えていただける機会になること、またこの会を通して、地域に開いた施設となることが目的です。

愛光社会福祉事業協会 施設の概要等説明

①法人全体

太陽福祉グループは障害をお持ちの方が利用される愛光社会福祉事業協会、高齢と障害をお持ちの方が利用される姫路社会福祉事業協会、救護者と児童の方が利用される太陽社会福祉事業協会、救護を必要とされる方が利用される南光社会福祉事業協会、高齢者の方が利用される太陽園があります。

愛光社会福祉事業協会は、入所施設として愛光園・三恵園・三愛園の3施設、次に通所施設として三光園・陽光園・三愛園のデイサービスとスワンの4施設で相談支援事業あいこうの1カ所の合計8施設となっています。

施設概要としましては、通所施設として三光園生活介護事業が定員40名、陽光園生活介護事業が定員30名、三愛園デイサービス生活介護事業が定員20名、相談支援事業あいこうによる相談支援事業、スワンでの就労支援継続B型支援事業所定員40名の通所施設があります。

②入所施設（パワーポイントで作成した資料をもとに説明）

【愛光園】

障害者支援施設愛光園は昭和57年4月1日に開設し、現在43年でもうすぐ44年目に入ります。定員は40名、利用者の平均年齢は61歳で支援区分4.4となっています。併設事業として短期入所事業4名をしております。

運営では『1人はみんなのために みんなは一人のために』（One for all, All for one）です。ドラマのスクールウォーズでありましたみんなでボールを繋いでいく、みんなで愛を繋いでいくです。

方針は生活上の介護を必要とされている方に利用していただき、日常生活の介護、創作活動などの機会を提供し、その人らしい安定した生活が営まれるように支援をさせていただいています。（施設の写真を見ながら、正面玄関・居室・浴室、作業風景・音楽療法・余暇活動・各種行事の様子を説明）

【三恵園】

障害者支援施設三恵園は昭和59年5月1日に開設、定員は38名、利用者の平均年齢は57歳で支援区分は4.9となっています。併設事業として短期入所4名、日中短期入所4名をしております。また、緊急一時短期入所事業での受入れもあります。また、以前は農園作業や楽団活動、太陽公園清掃作業などあり、アクティブなイメージがありましたが、利用者の高齢化で園内での活動が多くなっております。

運営では『元気に 生き生き 楽しく』です。

方針は知的や自閉症ということでその人その人に合わせた支援が必要となっています。（施設の写真を見ながら、新棟・正面玄関・食堂、作業風景・余暇活動・各種行事の様子を説明）

【三愛園】

障害者支援施設三愛園は昭和63年4月1日に開設、定員は50名、利用者の平均年齢は55歳で支援区分は5.8となっており、当法人内では最重度の方が暮らされている施設となっています。併設事業として短期入所7名、日中短期入所7名をしております。

運営では『であい ふれあい ささえあい』をスローガンとし、常時介護を必要される方々に医療的なケアを含め、看護師・リハビリ等専門職を揃え必要な支援を行っています。

（施設の写真を見ながら、廊下・共用スペース、コンピュータ室、各種行事の風景、地域小学校5年生との交流会、キッチンカー、投影機を使用したゲーム、ロビーに写真コーナーを設置し季節に合わせたコスプレが出来るようにし、園の中に居ても楽しめる工夫を紹介）

施設見学（入所施設）

公用車に乗っていただき移動

愛光園→三恵園→三愛園の順に見学

意見交換（施設見学を終えて、三班に分かれての意見交換）

①テーブル（行政の担当者1名、福祉の知見者1名、ご家族1名、利用者1名、法人関係者2名）

・ご家族からのコメント

家族会から以前に他地域の施設見学に2施設ほど行ったことがあるが、法人内施設の見学は初めてで、とても興味深かった。他の家族の皆さんにも経験してもらえると良いと感じた。

・利用者からのコメント

他の施設に初めて行って違ったところがあって驚いた。愛光園は4人部屋で、三恵園は畳の部屋で、私は無理（生活できない）と思った。私は、自宅に帰るとビールを飲むので、愛光園では晩酌の時間があるっていいなって思いました。

・福祉の知見者からのコメント

施設見学では、その施設も開設から時間が経過しているとのことだったが、とても綺麗にされているなという感想をもちました。我々の施設で実施した地域連携推進会議の際に、地域の方から、棟から棟への間（廊下）が寒く、居室との温度差があると、施設内の室温管理についてご指摘をいただいた。今回見学した中でも、廊下が寒いと感じた。三恵園では玄関ホールにストーブが設置（危険ではないのかと驚いた）されたり、三愛園のご利用者はひざ掛けをされていたりと、工夫はされているようだが、対策などはされているのでしょうか。

回答⇒三愛園では、廊下にもエアコンが設置されているが、集会室は広く仕切りもないので、全館を一定温度に管理することは非常に難しい。エアコンは上部に暖気がたまりやすく、特に車いすのご利用者にとって、足元の冷えは課題となっているところです。

②テーブル（行政の担当者1名、ご家族2名、利用者1名、法人関係者2名）

・利用者からのコメント

愛光園で生活しているがTVを観たり、過ごしやすい居場所があり満足している。三愛園は色々な設備があって驚いた。

・ご家族からのコメント

三施設見学、説明していただいた事で、愛光園の再認識と他の園の様子が伺えた。

愛光園でお世話になっているが、本人は足が悪く、収納スペースが少ない事で、足元に置く物が増えるとスペースが少なくなるので頻繁に入れ替えを行っている。また、本人は喫煙しないが喫煙室から近いお部屋なので煙などにおいが苦手である。三愛園を見学させていただいて、共有スペースや居室が広く、生活しやすそうに感じた。また、重度の方が対象という事で移乗のリフターなどの設備が充実していた。

愛光園でお世話になっているが、声掛けやあたたかさがあり、個々への配慮など至れり尽くせりであると感じている。

今回のような交流の場があれば意見交換が出来て有意義な時間になると思う。ただ、お仕事があるので休日などでないと参加は難しい。

・行政の担当者からのコメント

調査などで訪問させていただく機会はあるが、利用状況や本人、ご家族の感じ方など実態を再認識する機会となった。

③テーブル（地域の関係者1名、ご家族1名、利用者1名、法人関係者3名）

・地域の関係者からのコメント

施設がある事は知っていたが、閉鎖的な印象を持っていた。この会議に参加して閉鎖的ではない事が分かった。とても有意義な1日となった。

現在、ハイキング・ウォークラリーのコースとして利用させていただいたり、パンの購入もさせてもらったこともあり峰相地域との交流もある。今年度夏初開催となった「みねあいふれあい祭り」にも是非施設の皆さんに参加してもらい交流を深めていく事が出来たらと思っている。

入所者の平均年齢が高いと聞いたが、何歳くらいから利用できるのか。

回答) ⇒支援学校を卒業された方や中途障害になられた方等18才以上で65才になると介護保険制度を利用され高齢者施設に移行される方もおられる。

・ご家族からのコメント

利用者、その家族の高齢化により仕方がない事ではあるが、家族会もなくなり家族の交流の場が無くなってしまった事はとても残念に思っている。

コロナの影響等もあるが、火祭りが無くなり地域との交流の機会や行事(発表会・作品展示会等)が少なくなり、施設利用者の地域交流や社会参加できる機会が少なくなって残念に思っている。

【各テーブルで挙げた意見の発表】

①テーブル

ご家族の方もそうですが、利用者の方も他の施設を見る機会がないのでいい機会になりましたという意見をいただきました。また、設備の所で冬場の温かさを保つための過ごし方や衣類の調整等参考になりましたといただきました。あと、施設は古いですが綺麗に使われていますねとお褒めの言葉をいただきました。

②テーブル

こちらのテーブルは主に身体的な意見が多かったです。ご家族の方から以前より気になっていた事として居室での都合で衣類の入れ替え等、利用されている方は足が不自由で足元に物が置きにくいと色々配慮をされている事や、他の施設を見学し広さなど充実しておりいいなと思う所もあったが、今の施設でもゆっくりできる時間が取れるとお聞きしました。

また、行政の方からは普段の調査で来られる機会がありますが、ご家族のリアルな声を聴く事が出来てなるほどと、そういう視点を持って生活を望まれているんだなと知ることが出来たとお聞きしました。

③テーブル

こちらのテーブルはご家族より元々同じ法人内の通所施設を利用され、その流れで入所施設を利用する事が出来た事、楽団やコーラスグループの発表の場が減って寂しい、家族会の活動

が無くなり、もうちょっと情報の交換をする場が出来ればと生の声が聴けていいのになとお聞きしました。

地域の代表の方からは、あまり施設へ来られる機会は無かったが峰相地区の活動で太陽公園的には関わりがあった事、利用者の平均年齢が気になる事、地域の祭りがあるので参加をしてくださいとお声を掛けてくださいました。

○地域の関係者の方からのコメント

まずはお礼を申し上げます。こちらの3つの施設を見学させていただき、本当に入りにくい、知るきっかけもない状況で、この度の会議が行われ私自身もすばらしい会議だと感じました。また、小学校との交流もあり、これからは是非続けていただければと思います。地域のスポーツ21や行事にも参加をしてください。

○利用者の方からのコメント

ちいきのみなさんこんにちは このあつまりははじめてのことなのできんちょうしています。これからもよろしくおねがいします

閉会

出席者へ今回の会議、施設運営についてアンケートをお配りし、閉会する。

(アンケートは返送用封筒と一緒に配りし、後日回答をいただく)

以上